



ロータリーを通じて 世界理解と平和を

WORLD UNDERSTANDING & PEACE THROUGH ROTARY



会長 新穂光一郎 幹事 藤川享胤 副会長・クラブ奉仕 内山喜一 職業奉仕 高岸三雄 社会奉仕 川村徳男 国際奉仕 齋藤利男 青少年奉仕 佐藤順治

出席報告：会員 70 名 出席 59 名 出席率 84.29 % 前回出席率 90.00 % 修正出席 68 名 確定出席率 97.15 %

庄内の将来を思う

山形県企画調整部次長 富塚陽一氏

山形県なり、庄内なりの経済の動向について概略を申し述べますと山形県なり庄内なりの発展が立ち遅れ気味の感じがあるけれども、決してそういうわけではない。むしろ庄内の人達が立ち遅れ感が強くて挫折感をもつようになったらこわいという事が1つ第2に、これからの10年をどのように対応していくかどのように積極的に庄内の発展のために取り組むかという事が重要になってきていることを強調したいのであります。

山形県の経済について。人口についてみますと東北の中では人口全体の増加率は高くはないのですが、それは自然増加率が低いため、子供を産む女子の人口が少なく、長い間若年層の女子の流出による後遺症である。とも角も流出を抑制する傾向が強くなっていく事が注目される。昭和50年から55年までの県全体の人口増加率は2.6%ですが庄内は2.4%で0.2%低い。しかし最上の0.7%減、置賜の0.3%増に比べれば高い率ですし人口増加町村8つのうち5つが庄内の町村で、人口増加地域は、庄内の方が広まっている事がわかります。その他商工業の指標をみても、庄内はそれ程遜色がないし立ち遅れていない。山形県の商工業も東北では劣っているわけではなく、例えば1,000㎡以上の工業立地件数は、このところ東北一の実績を続けています。これらのことの背景は昭和40年頃から整備が完了した幹線道、とくにぶどう峠、栗子峠、新関山峠等の整備により冬期交通が可能になったことや、国鉄の特急の運行等、交通事情が飛躍的に改善されたことが大きな要因だと思います。

今後高速交通時代を迎えて。本県や庄内は高速交通の機会に恵まれないといった不利な問題を抱える事になるのはご承知のとおりです。東京からの時間距離が道路系では、庄内は青森県北、下北半島と同じ、鉄道系では、岩手県北から青森南部と同じになるというのであります。

そこで、こうした状態を克服するには、庄内空

港と横断道酒田線が必要なわけですが、地元の産業界をはじめとする方々が熱心にその実現方に運動をされているのはまことに時宜を得た事で、われわれといたしましてもできるだけの努力を払うつもりでありますので、何とぞ一層のご協力、ご鞭撻をいただきたいと存じます。ただこれらは来年とかで3年後に完成というわけに参りませんのでそれまでの数年間に少しでも良い方向に一歩でも積極的に進めていき続けるならばその積み上げは、単に何もしなかったのに比べてどんなに大きいことかと思うのであります。ことに経済の高度成長段階が終ってから、産業面、生活面における需要の多様化、高度化にどう対応していくか、それには、他に例がない差別化を追求する必要があるといわれております。またこれからのイノベーションは、技術や諸資源などの要素のシステムを変えることが主体であるとされている事を考えますと、今後は身近にある色々な蓋積、自然的社会的資源をあらためて見直し、庄内なり鶴岡なりの特性あるものを創り出していく事が重要だと思えます。本県をメカトロニクス工業地域に育成することにしているのも本県の機械工学の技術、人材関連企業の集積を再構築することが重要かつ有効な工業発展策だと考えたからで、これも顕潜在的諸要素によるシステムの再構築の例であります。庄内には多くの優れた資源、特性があると私は思っており色々な可能性があると考えます。人間のあらゆる行動局面において、より快適、より豊かより面白いといったことを、ハイセンスで見究めながら充していくという原点に立って、資源の見直し、特性の見直しと創造を地域の中から始めていくことが重要であろうと思えます。地方公共団体の行政も良質の情報を市民に提供し、必要とされる事業を住民に示して選択させながら地域づくりをしなければならぬ時代になってきたと思えます。庄内の優れた特性を活かし魅力ある地域にするよう努力したいと思えます。

庄内に空港を建設しましょう

近 況



池田 昭太郎君

目下ゴルフの練習中である。さっぱりうまくならない。素質がないんだから、うまくなるうなどとは思わずラジオ体操でもするつもりで練習していれば、諦めもつくというものですよという家内の厳しい宣告である。それもその筈、スポーツというスポーツを満足にしたことのない私である。今更、この年令ではじめたってものになるものでない。そうわかりつつも「どうです、今日の日曜日あたり……」といわれれば、そわそわしている今日此の頃である。

回 顧



早坂 重雄君

第252地区で4年、253地区で11年6つのクラブを体験して感じたことは例会の運営方法は別ですが、最終はロータリアンとして多く勉強の機会を得ました。S42年の入会当時のターゲットは「ロータリアンとしてあなたの資格を効果的に」入会の資格を厳しく選考されました。S47年度の「もう一度見直そう」のターゲット、大好き。ロータリアンとして又、職場での管理職として今も、「もう一度見直そう」そして何事も継続性とプロセスを大事に行動したい。

8 月 理 事 会

昭和56年 8月11日 第2回例会

開催場所 産業会館4階会議室

出席者 新穂光一郎君 中江 亮君
高岸三雄君 川村徳男君
佐藤順治君 嶺岸光吉君
斎藤利男君 佐藤元伸君

議 題

1. 交換学生のジェームス君の最後の受入れ家庭の件、至急受入れ希望者をさがすこと。
2. 例会の食事でどこからか出前等を考えて何か名物を食べる会等を考えてみたい。S.A.A委員の腕の見せどころ。
3. 本日の例会で何かスマイルがないかなあの声があり次回には何かありそうだとの声がありました。

例 会 メ モ

台中港区の10周年記念式典のビデオテープが送られてきましたので準備ができ次第見せていただきます。

委 員 会 報 告

小松広穂情報委員長

第256地区の前原バスターガバナーよりロータリー名言カレンダーの応募が来て居ります。参加希望者は事務局まで申し込み下さい。

幹 事 報 告

1. 例会変更の報告
遊佐クラブ8月25日の例会
点鐘 6:30 登録料 3,000円
2. 酒田ロータリークラブ8月19日(水)の例会
ゆのはまランド6:00点鐘 登録料1,500円
3. 国際ロータリー第273地区年次大会のご案内

4. 鶴岡青年会議所15周年記念式典の招待状
9月13日 会長出席予定
5. 交換学生オリエンテーションが蔵王にて行われます。委員の方はぜひ出席下さい。
6. 台中港区よりのおみやげまだ持って行かない方1,000円をスマイルの上お持ち帰り下さい。

ユネスコ台湾キャンプ参加報告

鶴岡ユネスコ協会 菅原和夫氏

去る7月25日～29日の4泊5日の日程で参加人員は鶴岡から10名、台湾から30名で行いました。キャンプ場は台中市より15km北の山のキャンプ場で行いました。最初はなかなかじめなかったのですが日毎に仲よくなり歌やおどり等で心と心のつながりが出来て国際親善に大いに役立ったと考えて居ります。台中港区のロータリアンや家族にも大変お世話になり心から感謝しながら帰ってまいりました。機会があればぜひ又訪ねたいしむこうからも来てもらいたいと考えて居ります。鶴岡クラブの黒谷先生方々からも大変お骨折りいただき心より感謝申し上げます。どうも有難うございました。

ビ ジ タ ー

| | | |
|-----|---------|--------|
| 山形西 | 渡辺浩一君 | |
| 温海 | 本間儀左工門君 | 観光協会 |
| 余目 | 佐藤孝二郎君 | 農業 |
| 鶴岡西 | 瀬尾助三郎君 | 自動車教習所 |
| 〃 | 阿部光男君 | 塗 装 |
| 〃 | 林 権之助君 | 家電販売 |

先日配布の“ロータリーとは何か”の訂正
ページNo. 訂 正

| | | |
|----|---------|---------|
| 5 | アクロンダック | アジロンダック |
| 17 | イリノイス | イリノイ |
| 25 | ミオソタ州 | テキサス州 |

プログラム委員会より

- 8月18日 本日プログラム “地域に於ける障害者の現状” 庄内支庁総務福祉部長 平井湛一郎氏
8月25日(次週) プログラム 本年度新会員スピーチ